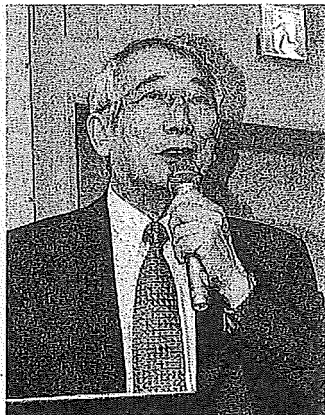


病気に関与の 分子研究紹介

弘大COI

特別講演会

弘前大学と県、民間企業が連携して脳卒中や認知症の早期予兆発見、予防法の開発に取り組むプロジェクトの研究拠点「COI拠点研究推進機構」事業の



フリーラジカルの
研究事例を紹介す
る吉川さん

一環で、弘大は30日、弘前大学院医学研究科で弘大COI特別講演会を開いた。京都府立医科大学長の吉川敏一さんが「健康寿命と食ーフリーラジカル研究最前線」と題して講演した。「フリーラジカル」と呼ばれる分子・原子が、さまざまな病気の

発生に関与することを説明。虚血再灌流性胃粘膜障害がフリーラジカル消去で抑制でき、そのことを示した研究や、フリーラジカルを生み出す白血球の除去が潰瘍性大腸炎の治療

に有効とする研究を紹介した。

また、フリーラジカルを中心に病気のリスクを評価するバイオマーカー研究・開発についても解説した。

(成田真矢)